

町田市学校給食問題協議会への諮問について

町田市の「新たな中学校給食の提供方式」について町田市学校給食問題協議会へ諮問しましたので、報告いたします。

1 町田市学校給食問題協議会について

町田市学校給食問題協議会は、教育委員会の附属機関であり、町田市の学校給食の望ましいあり方を確立するために、学校給食に関する諸問題について教育委員会の諮問を受け、調査・協議を行います。

委員は、町田市立小・中学校の校長各1名、町田市立小・中学校の副校長各1名、町田市立小学校の栄養士2名、町田市立小学校の調理員2名、町田市立小学校の父母2名、町田市立中学校の父母2名、消費者団体の推薦する者1名、学識経験者2名の計15名で構成されています。

2 諮問事項

「新たな中学校給食の提供方式について」

町田市の中学校給食は、家庭弁当又は給食を選択できる「弁当併用外注給食方式」で提供しています。現行方式が全中学校に導入された2009年度の喫食率は32.5%でしたが、2019年度は9.6%となっています。

これまで、こうした状況を改善しようと、2019年1月の第12期町田市学校給食問題協議会に、中学校給食を利用しやすい環境をつくる改善策について諮問し、2020年2月に「給食を知る機会の提供」「利用者負担の軽減」「提供内容の充実」などに取組むよう答申をいただきました。さらに2019年度に実施した「中学校給食無料試食会」のアンケート結果を参考に、市では改善可能な項目について早期に着手してきました。

しかし、提供内容を充実させるための大きな方策である「温かい給食の提供」などは現行方式では改善が難しいため、その取組みが進んでおらず、2020年度においても給食利用者を大きく増やすには至っていません。

また、新型コロナウイルス感染症等の影響により、町田市の中学校給食においては、非常時に求められる迅速な対応をとることが難しい状況であるという「新たな課題」も認識しました。

これらの課題を解決するため「新たな中学校給食の提供方式」について諮問しました。

3 スケジュール

- ・ 2020年11月18日に協議会を開催し、諮問しました。
- ・ 今後は、協議会を5回程度開催し、2021年1月に答申をいただく予定です。